

おだわらばやし さんのうばらたいりょうき やりうた

## 小田原囃子と山王原大漁木遣唄の練習会について



5月に行われる地域の祭典では、伝統芸能が引き継がれています。

網一色神社祭典の花車で演奏されているお囃子は「小田原囃子」といいます。このお囃子の横笛の練習会は毎月第1・3水曜日の夜8時～。見学可。主に小学生対象の太鼓の練習会は3月～4月の土・日曜日夕方4時～5時。ともに網一色公民館にて。詳細については回覧などをご覧ください。

山王神社の祭典で奉納される「山王原大漁木遣唄」は昔、漁師が漁の中で、網を引く時に使った掛け声のための唄です。練習会は5月の祭典前の日曜日夜7時～8時。敬老会で披露するための練習会が8月にも行われています。小学生から参加できます。山王70区公民館にて。また、11/10(日)には市民会館で行われる小田原民俗芸能保存会後継者育成発表会に出演します。12:30より。

後継者が減少しつつある今、地域の伝統芸能に関わってみませんか？

## 小田原東高校「城湯屋」じょうとうや 営業日

営業時間 16:10～17:30

10/23(水) 24(木) 29(火) 30(水)

11/5(火) 6(水) 7(木) 12(火) 13(水)

20(水) 21(木)

営業時間 15:40～17:00

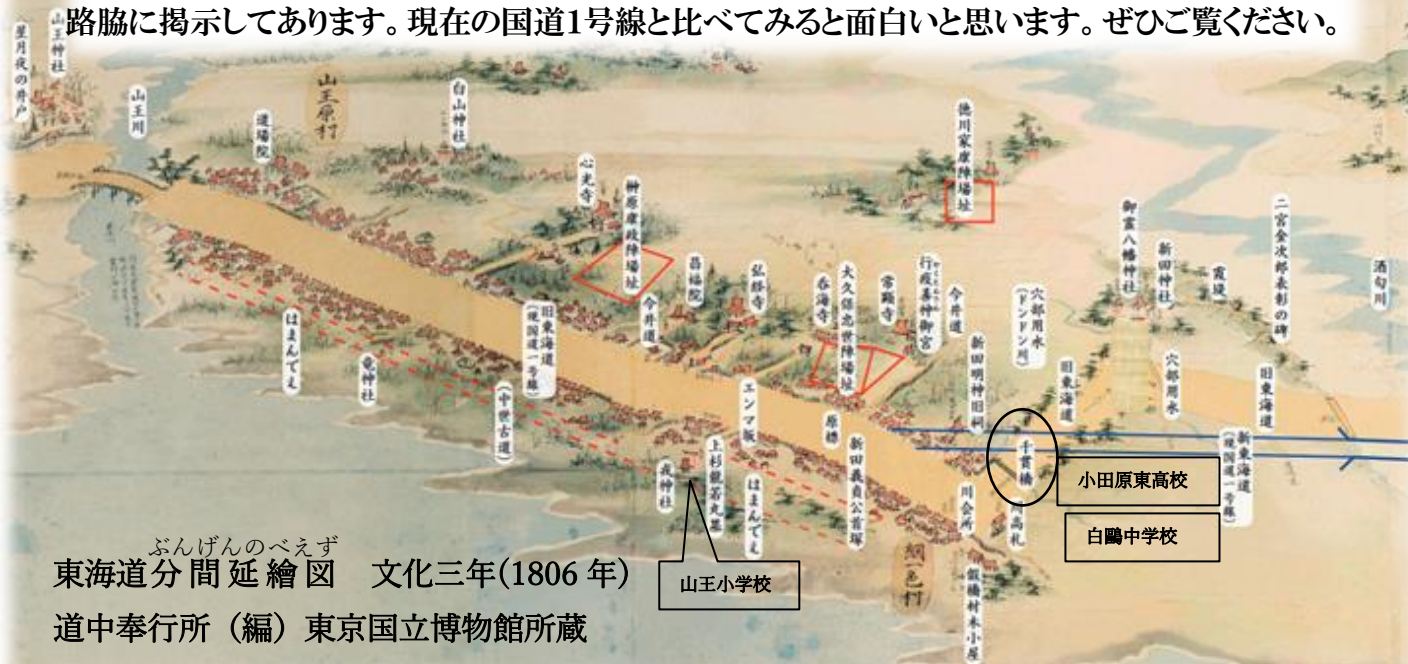
正門に入り、左手奥に店舗があるよ

10/31(木) 11/14(木) 19(火)

日本全国の専門高校の生徒が企画した商品を販売しています。「きらず揚げ(塩・カレー味)」「岡崎商業高校)やビジネスバーガー(本校オリジナル)など好評発売中!

## 江戸時代の山王網一色は？

これは旧東海道の地図です。拡大版は網一色公民館、山王小学校(会議室)、千貫橋近くの道路脇に掲示してあります。現在の国道1号線と比べてみると面白いと思います。ぜひご覧ください。



ぶんげんのべえず 東海道分間延繪図 文化三年(1806年)

道中奉行所(編)東京国立博物館所蔵

網一色・山王原の変遷 網一色公民館 平成28年8月作成

\*網一色公民館関係者の方が東海道分間延繪図に地域の歴史的名所を加え、編集したものです。

## 山王歴史めぐり



身近にある歴史的名所を紹介します。

せんがんぼし

### ～千貫橋～

小田原東高校正門前の道路を海に向かって数メートル歩くと、古い欄干が残っています。これは江戸時代(1679年)にかけられた石橋の欄干です。現在は道路の下を川が流れているので、ここに橋があったと想像するのは難しいでしょう。しかし、この橋が架かっている道は旧東海道だったのです。大正時代、現在の場所に酒匂橋ができた時に、国道1号線が直線に変更されました。千貫橋付近の道が脇道なのに、道幅が広いのはその名残です。

千貫とは昔の数字の単位です。木橋から石橋にかけ替えるときに、千貫文(現在の1億円位)かかったのが由来だそうです。今では小中高生が登下校に使うこの道を、その昔、多くの旅人が行きかい、江戸や京都に向かったのかもしれない。